

令和4年度 大阪府立生野支援学校 第3回学校運営協議会 議事録

| | | |
|------|--|--|
| 日 時 | 令和5年2月21日(火) 10:00~11:30 | |
| 場 所 | 大阪府立生野支援学校 図書館 | |
| 出席者 | 委員 | 多田 龍弘、塩田 武史、閑喜 美史、永井 隆、種永 法子、半田 工 |
| | 学 校 | 国津 賢三(校長)、荒木 千年(教頭)、菊澤 博行(教頭)、古本 景将(首席)、松橋 秀之(首席)、森 大介(首席)、中野 貴啓(首席・中学部主事)、菱沼 恵理(小学部主事)、奥谷 美帆(高等部主事)、伊佐木 翠(進路指導部長) |
| | 傍聴人 | 馬淵 もえぎ、良川 秀子、乙須 起代美、小林 知子 |
| 議 題 | <ol style="list-style-type: none"> 1. 学校長あいさつ 2. 令和4年度 学校教育自己診断結果報告 3. 令和5年度 学校経営計画及び学校評価 4. 報告事項 | |
| 協議内容 | <p>開会時、3年ぶりに高等部2年キャリアアップコース生徒による「喫茶サービス」が行われた。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 学校長あいさつ 新型コロナウイルスに加えて、インフルエンザの感染予防に努める日々を送っている。今後は、卒業式におけるマスクの取り扱い等についても検討を進めていく。 2. 令和4年度 学校教育自己診断についての結果考察 学校教育自己診断に関して、今年度、教職員のみではあるが、グーグルフォームを活用した回答を行った。委員より「ICTの活用状況」と「進路指導」に関する質問が挙がった。「ICTの活用状況」の回答として、「わからない」という割合が高かったことを受けて、各教室に設置した大型モニターやタブレット端末等の活用場面を保護者へ学年だより等を通じて紹介する機会を設けるといった協議が行われた。「進路指導」については、今年度の取組みを紹介し、委員より高等部卒業後の進路決定や支援体制に関して、一層の取組みの充実を図るようにご意見をいただいた。また、教員一人ひとりの進路支援力の向上に取組んでいくことを確認した。「交流及び共同学習」については、今年度、高等部にて、対面での交流を再開したことに合わせて、小学部、中学部においても取組み内容を検討していくことを確認した。 他には新型コロナウイルスの影響が色濃くある中で、分散開催による運動会や文化祭、授業参観等の学校行事を実施できたことを評価していただいた。 3. 令和5年度 学校経営計画及び学校評価 「めざす学校像」「中期目標」ともに今年度と同じ内容に継続して取組むことで承認を得た。 4. その他 これからの学校づくりや数年先の新校舎移転に向けて、教職員のみでなく、PTAはじめ、保護者の方々、地域の方々との一層の連携が必要であることを確認した。最後に委員の皆様今年度の参加のお礼と来年度の協力をお願いして今回の協議会は終了した。 | |
| 協議資料 | <ol style="list-style-type: none"> 1. 令和5年度 学校経営計画及び学校評価 2. 令和4年度 学校教育自己診断についての結果考察 3. 令和4年度 進路実現に向けた取組み報告 | |
| 備 考 | 校内見学 | |